

## 競 技 上 の 注 意

- (1) 大会は、公益財団法人日本バドミントン協会平成 27 年度競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程により行います。
- (2) 審判は、全て大会本部にて行います。
- (3) タイムテーブルについて、各体育館別ともに原則空いたコートへ試合番号順に試合を入れますので、タイムテーブル順のコートに入るとは限りません。試合進行状況により試合開始が早くも、遅くもなるケースがありますので進行の放送に十分にご注意ください。ただし、宮崎市総合体育館ではメインアリーナ及び剣道場、宮崎県体育館ではメインアリーナ及び別館競技場それぞれでの流し込み方式で行います。
- (4) 選手待機所は設けません。各自で指定されたコートにお入りください。
- (5) 競技が終了し、退場する際も各自で速やかに退場してください。
- (6) 入退場の際は、必ず壁側を通行し、競技場中央を通らないようご注意ください。
- (7) 全試合主審の指示により 2 分間の練習を認めます。(単の場合は練習相手 1 名を認めますが、終了後速やかに退場してください。) また、空きコートでの練習は認めません。
- (8) 試合が連続する場合は、原則として試合終了後 15 分後に次の試合を開始します。
- (9) 各試合 (マッチ) のインターバルは次のとおりです。
  - ① 各ゲームにおいて一方のサイドが 11 点になったとき、60 秒を超えないインターバルを認めます。選手は 20 秒前にはコートに入ってください。
  - ② 第 1 ゲームと第 2 ゲームの間、第 2 ゲームと第 3 ゲームの間に 120 秒を超えないインターバルを認めます。選手は 20 秒前にはコートに入ってください。
- (10) バックバウンダリーライン後方にコーチ席 2 席を設けます。コーチ席に入ることができるのは、公認審判員資格を有したコーチ登録者のみです。インターバル中でのアドバイスは、同時に 2 人までコートに入ってもよいが、主審が「20 秒」とコールしたら、速やかにコートから離れてください。
- (11) 主審が必要と認めた以外のプレーの中断は、一切認めません。
- (12) シャトルは試打してありますので、選択は認めません。また、シャトルの交換については主審が決定しますので、指示に従ってください。
- (13) 試合中のけがや病気に対しては、主審が判断します。主審が必要に応じて競技役員長 (レフェリー) を呼んだときは、競技役員長 (レフェリー) の判断に従ってください。
- (14) 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認めません。もし判定に対して疑問のある場合には、次のサービスが行われる前に「質問」をすることができ

ます。ここで質問のできる者とは、当該選手とコーチ席のコーチ 1 名に限ります(特例措置)。試合(マッチ)中、インプレーでない時のアドバイスはコーチ席に座って行い、試合(マッチ)中はコートそばに立ってはいけません。また、コーチが他のコートに移動したいときは、必ずインプレーでないときに行ってください。

(15) 給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。飲物の容器については必ず蓋付きの物とし、倒れてもこぼれないものを使用してください。氷嚢についてはインターバル中のみ使用を認めます。使用後は小型の保冷バック(ソフトバック)等に収納することを厳守ください。クーラーボックスの競技場内への持込みは禁止とします。

(16) コーチは所定の名札を着用の上、服装は公認審判員規程第 3 条第 5 項第 6 号を厳守し、体育館シューズで入場してください。

(17) 試合中に携帯電話の使用、モバイル機器を使用したアドバイスは禁止とします。

(18) 選手は試合開始前および終了後に、主審と握手することを心掛けてください。

(19) その他は、代表者会議における打合せ事項のとおりとします。

## 施設利用のお願い

- 1, 市総合体育館の観客席へは、玄関にて上履き等への履き替えをお願いします。県体育館の観客席へは、階段付近にて上履き等への履き替えをお願いします。競技場内入場時は必ず体育館シューズ着用をお願いします。
- 2, 選手受付は 17 日(土)、18 日(日)とも開場後に市総合体育館のみで全種目を行います。県体育館での受付は行いませんのでご注意ください。
- 3, 各体育館のロビー、通路での練習は禁止します。
- 4, 各体育館内観客席は各県の割り振りを行います。できる限り譲り合いでの使用をお願いします。
- 5, 貴重品の管理及び持込みのゴミの持ち帰りを厳守ください。
- 6, フラッシュ撮影は禁止します。
- 7, コンセントは使用禁止です。